校友時報

第42号
発行所
秋田県立能代高等学校
新聞部　電話254番
編集人　石井惟弘
印刷人　秋津活版印刷所

全日本高校体操　梶原君個人で優勝
團体は惜しくも二位

去る十二日より二日間埼玉県大宮市営体育館、及び大宮高校体育館の両会場において華々しく開催された全国高校体操選手権大会に出戦して来ました。宿舎も体育場した本校体操部選手は全国五連覇を目指して大奮闘をしました。乾馬の失敗は残念でした。しかし空しく遂に僅か二点差をもって東京桐朋高に敗れた。しかし個人では本校梶原君が圧倒的強みを見せて、昨年の鈴木選手に続いて輝く優勝を遂げた。

国体でも頑張ります

梶原君談

昨年度出場選手は私一人でしたので優勝は無理だなと思って出場しました。ただ僅は昨年二位になって居るし一応の調子で頑張れば個人も団体も優勝出来るではないかなとも思って居ました。

今になって見ると我々は優勝はしなかったが全校諸君の期待にそう様会力をつくして戦って来ました。宿舎も体育場した本校体操部選手は全国五連覇の選手で居ました。乾馬の失敗は残念でした。しかしいくら出来ても二位位でしたでしょう。同じ乾馬は強いからね、たが私が個人優勝をとげたことは昨年の鈴木さんに続いて伝統を発べき面目を果した様な気持で本当に嬉しいです。

（写真は梶原君）

あとは国体でバリバリ頑張ります

この大会の模様をあさひ大宮

強敵と云うところでしょう。桐原君初部員一同熱心に研究して、今後なお一層の精進を期待します。

新聞部員募集

学年男女問わず大いに応募する。

新聞部

論説　新会則研究会の一方向

休暇に入る前に委員会において、再び会則研究会を設置する様との議案を満場一致で可決した。生徒委員はだれしも改正後の会則が不備であることは認識しているわけである。校内の目ぼしいメンバーを拾って構成されていた前回の会則研究会の傾聞審議の結果に成った新会則でこの様に不備なのであるから物事はそうたやすく成し遂げられないという事が今さらながら痛感せられる。こんな連書を色々経験して初めて所に理解され真に利用価値のある会則が誕生するのであろうと確信する。

今まで会則研究会の一方向として一言述べてみたい。

委員会においては新研究会の機構を委員長一任としたわけであるが、この機構あるいは研究方針は必ずしも前期九会のそれを踏襲しなくともよいのである。前研究会の研究会の中での規則にもずい分と変なものがあったしまい所があったけれども必ずしも会部が全部ちゃんとつたわけではない。又投案箱を使用したが、この箱を使用してくれた人は数人であってその価値は無を打消するためと聞く。これも前者と同様考え合わせてみるべきであろう。これとは別だが会則の第八条の本の運営委員会の性格をもっと具体化する必要がある。

次に内容の方であるが、これには、大体大きく分けて三つに分けることができよう。まず生徒会の機構である。次に部員委員長の選挙に関してであり最後が予算に関する問題である。これら二つ二つについて考察していってみよう。

最初の生徒会の機構の面についてはいってみれば、図書、弗聞部を文化部からきり離して独立させたらどうかという声を聞く。この問題をとり上げる前にまずこの二部の性格を考えてみなくてはならないだろう。確かに独立させた方が良い存在意義を持っている。この問題と併行して応援部の独立ということも考えさせられる。その理由として校内生徒の応援熱のうすいのは云々とある。同じ委員にこの様に違った条項をのせるのはそもそも間違っている。どちらか一方としても勿論九条の方であろうが書き変えしなくてはならない。次は十一条の二項で…決議事項の中重要なものは…とあるがこの文の重要なないという所の程度である。又その重要さを誰が決めるのか指定しなくてはいちいち委員長が会議事項の重要さを委員に問うていう手間がかかる。同じく十一条の本項の文中で委員会が委員会を解散しなければならない場合の…とあるが、この場合の解散は…云々と不適当である。又それは選挙とは別問題であるが、採決で多数決をとった時賛否の配合をとうきめて議題を可決するかきめておかないと手数がかかるのは云云なかろうか。又十五条の会則の改正云々という所の文も内容が確かでない。次は改正後一番問題となる項である。この事は一学期で分その不備な点を味わって来たのだから改め直すに難も異論を挟まないであろう。そして又この問題が今回の会則研究会の最大の難問になるだろうと思われる。

最後に予算決定に関する細則中であるが、二条の予算委員会においての決議機の問題である。委員会では決議機は生徒会委員のみとうたっている。前の会則研究会においても、この問題について、各部長にも、もたせるべきである。いなら同者対立のまゝ総会に持ち込まれて現会則に決定した様に思われる。しかし何かになくこの事には各部長間においても新会則に異議がある様に聞こえる。

以上新研究会で問題になる様な点をすべてかかげてみた。他にもまだまだ問題となる点はあろう。いずれにせよ、研究会員は主かんにとられる事なく高所にたっての論議がほしい。

最後に委員長としての手腕と会校生徒、特に二年生の協力を期待したい。

（K）

×　×　×

會則研究會再び設置
―生徒委員會で決定―

一学期の失敗に鑑み生徒委員会でのべてみよう◆服装については休会期間中になった、委員会ではこの問題について再討論したがその内容たるや前と同様で何ら発展性がない様に思われる、すなわち何ら委員中より具体案が出ず結局議長一任となった事でそれに対し委員長は大構想を前回と同様にする様である。

寄附金

九州見舞金
六千九百円

先学期中に集めた九州水害見舞金は休暇前にまとめて九州水害見舞金会計部長が市役所へ納めた。生徒からの総計は五千八九九円でそれに教師からのをまぜて全部で六千九百円である。

消息

部員宮崎一夫君（三D）は一学期をもって東京都小東区へ転校したことを知らせます。

…応援部…

入会前に入会前の服装は休みに入る前、各方面から色々注意があったと思うがあまり守られていなかった様に思われる。特に一部女子の生徒の服装は華美に流れていたのではなかろうか。規則は外出の際は制服としてあるはずである。それを無視して自立つ様ワンピースやツーピースの着用はやはり考えるべき問題であろう◆毎日の外出のため制服を着用する事はその服の寿命を縮めるであろう。又暑苦しい欠点もあるだろう。その他色々文句が女性側にあろうけれどもやはり規則は規則である◆夏休み中前期と後期に分けて補修授業を行った。しかし出席者を見るとあまり出席率は良くない様である。一応自分が出るといったらやはり出席しなくてはならない。そして又生徒はこういう会合に少し無関心である◆又休みの最後の日に本校で模擬試験を行った。こういう催しはあまり行われないであろうから無理しても参加すべきであろう。今、大人の映画料金が時たま九十円であるのを見る時、受験料の百円はさして大したものでなかろう◆受験生はもっと来るべき試験に対して積極的であるべきである。自分の為の勉強であって見れば、そんな努力は無理ではない◆次に運動面に眼を転じればまず体操部の活躍が真っ先に上げられる。個人はともかく団体では上位入賞がむづかしい。他から猛追されていたのにもかかわらず見事優勝といかないまでもわずか三点の差で惜しくも二位になった。彼等の健闘ぶりに賞讃を与えたい。（K）

編集餘談

夏休みも無事過ぎいよいよ今日から第二学期に入るわけである。この休み中、外においては各運動部のめざましい活躍ぶり又内においては個々の勉強等見るべきものがある◆しかし外面に表われるものが尽くともこの個人個人の私生活はどうであったろうか。何人の秘密をあばくわけではないが、少し気付いた点を

第一期委員長としての抱負
―二学期の―

運営委員会の件、（鈴木委員長）

「第一期委員長としての最後を、少しでも立派にやりたい。」これが僕の二学期にのぞんでの気持です。「これはすばらしい。」と、この研究会員（六名）と、学期よりはよくなった。」と、いわれたいのです。この「少しはよくなった。」といわれたいのは恥ずべき気持から出た二学期の決意にしたいと思っています。

際抱負として発表した。

期への抱負が会則改正です。最初委員長立候補の

すべき気持から出た二学生に御願いしたいと思っております。会則、規則等は、複雑であるこの為のものであるべきだと考えます。その線に近ずくように改正したいと思います。あともとろ、二学期の前半しかない任期で会則改正以上の事を行おうと選ぶのはむりだと思いますので、後は、問題が出た際それをよりよく整理したいものだと思うだけです。

以上、僕は「思う」「考える」とたくさんいって来ましたが、もう一度、前の方を読んでいただければ「思う」の後にあるものがわかってもらえるでしょう。

進歩なきもの
そば、死物なり

鈴木　元彦

全員よくがんばった

中村教師談

実を云うと全員予想以外の善戦をしてくれた。私は優勝は勿論二位は易易でないかと思って居ました。今年は桐原のワンマンチームでしたから桐原が調子が悪かったら当然二位にはなれなかったでしょう。

桐朋高校はムラのない四人の選手でしたが本校はムラがあるのも因だった様です。夕には敗れるのも良いでしょうね。とにかく全員よく戦ってくれました。今後も一生懸命やります。

なお戦績は次の通りである。

（男子個人得目別）

▼徒手①梶原養実（能代）18.4(9.20,9.20)②高橋（能代）17.77(3.90,8.87)③田中（能代）17.65

▼鉄棒①梶原養実（能代）18.7(9.30)鉄棒18.70(9.30,9.40)②梶原（能代）18.75(9.30,9.40)③相原（高崎工）

▼鞍馬①大田豊彦（桐明高）②梶馬18.60(9.00,9.60)鞍馬17.70(8.65,9.05)③相原（高崎工）

（男子個人総目別）

▼平行棒①梶原（能代）18.85(9.55,9.30)②相原（高崎工）

▼跳馬①梶原（能代）18.60(9.00,9.60)②相原（能代）18.75(9.30,9.40)③林（沼津商）④田中（能代）17.95

（男子個人総合）

①梶原養実（能代）111.00(55.00,55.95)徒手18.40(9.20,9.20)平行棒18.85(9.55,9.30)②鉄棒18.70(9.30,9.40)③田中（能代）18.75(9.35,9.40)跳馬18.60(9.00,9.60)鞍馬17.70(8.65,9.05)④相原（高崎工）⑤高橋（能代）17.77(3.90,8.87)⑥田中（能代）17.65

▼鞍馬①大田豊彦（桐明高）②渡辺（秋）③松崎（秋）④鈴木（秋田）（105.6

⑩田中鉄術

（団体総合）

①桐明高（東京）266.30②能代高（秋田）263.95③高崎工（群馬）

×　×　×

皆様の健康相談所
大越薬局
柳町十字街
TEN 四二五

運動靴　靴　婦人用
各種
常に優良品を取り揃えておまちしております
小林靴店
学校前

二學期の・・・・
學用品は學生の店
御用命はぜひ
"アベ"へ
TEL 53

▼メガネ　▼萬年筆は
・・優良品店の・・
カモヤ
電話四六四